

令和5年度 出資団体評価シート

1 基本情報

団体名	(公財)札幌市公園緑化協会	所管課	建)みどりの推進課
基本財産	40,000千円	記入者	担当 山越 電話 011-211-2533
設立年月日	昭和59年(1984年)9月1日	本市出資額	10,000千円 (出資割合 25.0%)
設立・出資目的	都市緑化、公園緑地及び自然環境等に関する事業を通して、みどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上に寄与すること。	出資年月日	昭和59年(1984年)9月1日
沿革	昭和59年 財団法人札幌市公園緑化協会設立 札幌市都市緑化基金の造成、管理及び運営 札幌市豊平川さけ科学館の管理運営 昭和62年 百合が原公園の管理運営 平成2年 厚別公園の管理運営 平成5年 農試公園屋内広場の管理運営 平成7年 豊平公園、平岡樹芸センターの管理運営 平成11年 川下公園の管理運営 平成12年 大通公園、中島公園、円山公園の管理運営 平成13年 平岡公園の管理運営 平成15年 モエレ沼公園の管理運営 平成18年 指定管理者制度導入による指定管理開始 平成22年 国営滝野すずらん丘陵公園の総括管理 平成25年 公益財団法人に移行		
代表者	理事長(非常勤) 近藤 哲也(市以外)		
主な出資者	① 札幌市 (25.0%) ② (公財)札幌市公園緑化協会 (75.0%) ③ ④ ⑤ ⑥		
団体所在地	〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目6番地16 ニューワンビル4階 電話 011-211-2579		

2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)	
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	
① 都市緑化基金等事業 (6ページ)	② 指定管理等公園施設事業 (7ページ)
札幌市都市緑化基金の造成・管理を行うとともに、各種事業を通じて、民有地緑化の推進と緑化の普及啓発を推進する。また、市民参加・協働等により、みどり豊かで持続可能な都市づくりの推進、コミュニティの活性化を図る。	公園緑地・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与する。また、市民参加・協働等により公園緑地・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティの活性化を図る。
③ 公園施設等附帯収益事業 (8ページ)	④ 国営公園等受託事業 (9ページ)
公園緑地・施設の管理運営にあたり、当該団体の自立性、自主性を高めるため、市民の利便に資する各種附帯事業の経営を行う。	公園・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与する。また、市民参加・協働等により公園・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティの活性化を図る。
(2) 総支出に占める事業支出割合	100.0% (主要事業支出合計 1,885,032千円 ÷ 総支出 1,885,033千円)
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)	
評価	☒ 十分出ている ☐ 高める余地あり ☐ 出していない
理由	公園緑地の良好な管理、緑化普及啓発等の各種緑化推進施策の実施、公園施設における開かれた管理運営及び市民参加・協働の推進等により、公共の福祉に大きく寄与している。
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)	
評価	☒ 実施されている ☐ 一部見直す必要がある ☐ 実施されていない
理由	公園・施設における管理運営、民有地緑化及び緑化普及啓発等に対する市民の意識は多様化しており、これらに的確に対応するため、今後とも市民ニーズに適合した事業の実施が必要である。

3 団体職員・構成員等

令和5年4月1日現在(単位:人)

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数	プロパー職員の年齢構成	役員の任期
役員						10歳代 40歳代 19 20歳代 50歳代 22 30歳代 10 60歳代 2 平均年齢 46.2 歳	理事 2 年 監事 4 年 代表権のある役員の就任年月 理事長 R3.6 副理事長 職員総数の推移(人) R03.4.1時点 252 R04.4.1時点 261
常勤理事	1	0	0	0	7		
常勤監事	0	0	0	0			
非常勤理事			4				
非常勤監事			2				
職員							
常勤管理職	0	1	10	1	226		
常勤一般職	0	0	43	112			
非常勤職員			59				

4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区 分				R3年度決算	R4年度決算	(経常収益比)	(前年比)
財務状況	正味財産増減計算書	正味財産増減計算書	経常収益(a)	1,820,162	1,888,148	(100.0%)	(+67,986)
			経常費用(b)	1,820,909	1,885,033		(+64,124)
			うち管理費等(c)	11,599	10,172	(0.5%)	(▲ 1,427)
			うち人件費(d)	807,237	819,104	(43.4%)	(+11,867)
			当期経常増減額(e)	▲ 747	3,115		(+3,862)
			当期正味財産増減額(f)	▲ 4,587	▲ 4,296		(+291)
	貸借対照表	資産(g)	流動資産(h)	972,019	989,682		(+17,663)
			固定資産(i)	150,815	169,514		(+18,699)
			うち基本財産(j)	821,204	820,168		(▲ 1,036)
				40,000	40,000		(0)
		負債(k)	流動負債(l)	302,198	311,153		(+8,955)
			固定負債(m)	161,500	173,104		(+11,604)
				140,698	138,049		(▲ 2,649)
		正味財産(n)		669,821	678,529		(+8,708)
		借入金残高(o)		0	0		(0)

R4年度決算の概要

区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
a	新型コロナウイルス感染症対策の緩和により、前年度比較では、利用料金収益や自主事業の収益が大幅に増額したものの、新型コロナウイルス流行以前の収益には達しなかった。
g	収益の増加に伴う年度末の預金残高が増加したこと、札幌市都市緑化基金への多額の寄付（補助金）が主な要因である。
b, d, l	世界的な物価高の影響（光熱水費等）や最低賃金の引上げに伴い費用が増加した。また、維持管理における費用が増加したことにより年度末の未払金が増加したことで負債の増加につながっている。

※詳細は、別添の貸借対照表、正味財産増減計算書を参照。

5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区 分	R3年度決算	R4年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	29,065	15,662	(▲ 13,403)
市委託料	1,281,216	1,266,348	(▲ 14,868)
市業務委託料	20,763	21,111	(+348)
うち随意契約	20,763	21,111	(+348)
市指定管理費	1,260,453	1,245,237	(▲ 15,216)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額	217,389	221,241	(+3,852)
うち市業務委託分	519	522	(+3)
再委託率	(17.0%)	(17.5%)	(+0.5%)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	88,203	145,682	(+57,479)
うち非公募	0	0	(0)

6 財務指標に基づく評価

(金額単位：千円)

項 目		R3年度	R4年度	(前年比)	評価基準	備 考
(1)健全性	剰余金(n-j)	629,821	638,529	(+8,708)	前年比較増	正味財産-基本財産
	自己資本比率(n÷g)	68.9%	68.6%	(▲0.3%)	≥50%	正味財産÷資産
	流動比率(h÷l)	93.4%	97.9%	(+4.5%)	≥150%	流動資産÷流動負債
	固定比率(i÷n)	122.6%	120.9%	(▲1.7%)	≤100%	固定資産÷正味財産
	借入金依存度(o÷g)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	借入金残高÷資産
(2)生産性	職員一人当り経常収益	7,223千円	7,234千円	(+11千円)	前年比較増	経常収益÷職員総数
	人件費率(経常収益比)(d÷a)	44.3%	43.4%	(▲1.0%)	前年比較減	人件費÷経常収益
	職員一人当り管理費	46千円	39千円	(▲7千円)	前年比較減	管理費等÷職員総数
	管理費率(経常収益比)(c÷a)	0.6%	0.5%	(▲0.1%)	前年比較減	管理費等÷経常収益
(3)自立性	市依存度(収入)	2.7%	1.9%	(▲0.8%)	前年比較減	市収入(注1)÷経常収益
	市財政的関与割合(収入)	76.8%	75.6%	(▲1.2%)	前年比較減	市収入(注2)÷経常収益
健全性の評価		☐ 非常に高い	☐ 高い	☒ 概ね健全	☐ やや低い	☐ 低い
理 由	新型コロナウイルス感染症対策の緩和により、剰余金や生産性が高まった一方、流動比率や固定比率は依然として評価基準を満たしていない状況であり、前年度同様、札幌市への寄附（札幌市都市緑化基金積立補助金）が好調であることから、固定資産は年々増加傾向にあるといえる。 流動比率が低い水準ではあるが、借入金の予定がないなど概ね健全である。					

(注1)市収入＝市補助金・交付金・負担金＋市業務委託料（随意契約分）＋市指定管理費（非公募分）＋市施設利用料金収入（非公募分）

(注2)市収入＝市補助金・交付金・負担金＋市業務委託料＋市指定管理費＋市施設利用料金収入

7 「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく具体的な行動計画の評価

ここでは、具体的な行動計画(※1)で示した取組目標について、年度ごとの指標(※2)の達成状況とその評価を行う。

※1詳細については具体的な行動計画（別冊子）を参照

※2指標の実績値は各年度末時点のもの

(1)出資・出捐

○取組目標		現状値 (R 2 年度)	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	備考	
No.	指標名						
○出資比率の維持							
①	本市からの出資比率	目標		25%	25%	25%	
		実績	25%	25%	25%		
		評価		達成	達成		
②		目標					
		実績					
		評価					
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）							

(2)人的関与

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考	
No.	指標名						
○最低限の人的関与の継続							
①	市職員の評議員への就任数	目標		1人	1人	1人	
		実績	1人	1人	1人		
		評価		達成	達成		
②		目標					
		実績					
		評価					
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）							

(3) 団体の活用

○取組目標		現状値 (R 2 年度)	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	備考	
No.	指標名						
○団体の専門性を活かした新たな事業の展開							
①	教育・専門機関との共同研究等の実施件数	目標		13件	18件	18件	
		実績	18件	24件	18件		
		評価		達成	達成		
②	緑化等に係る技術講習、養成講座の実施件数	目標		300件	350件	400件	
		実績	311件	359件	481件		
		評価		達成	達成		
③	ボランティアの延人数 (人日：総従事時間数÷7.75時間で計算)	目標		2,000人	2,500人	3,000人	R3年度まで総従事時間数から人数(人工)を算出していたが、R4年度からシステム変更により従事時間数の把握が困難となったため、実績値を記載しない
		実績	1,913人	1,958人	－		
		評価		未達成	－		
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）							

(4) 更なる経営の安定化

○取組目標		現状値 (R 2 年度)	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	備考
No.	指標名					
○自主事業収入の安定化						
①	オンラインショップ収入額	目標	1,000千円	1,000千円	1,000千円	
		実績	939千円	929千円	711千円	
		評価	未達成	未達成		
②	事業活動への寄附・協賛件数	目標	4件	4件	4件	
		実績	4件	7件	9件	
		評価	達成	達成		
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						
不況の影響もあるのか、リピーターによる販売実績は確保できているものの新規顧客の獲得が難しい。また、大量生産をしているわけではなく、人気のある珍しい品種は生産が難しいこともあり生産数に限界がある。今後、生産品種の調整などを生産者で行いたい。						

(5) 団体統制

○取組目標		現状値 (R 2 年度)	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	備考
No.	指標名					
○人材の確保・育成の推進						
①	給与制度の一部見直し	目標		検討	実施・調整	実施・検証
		実績	検討	検討	検討	
		評価		達成	未達成	
②	職員研修計画の見直し	目標		検討	実施・調整	実施・検証
		実績	検討	検討	実施・調整	
		評価		達成	達成	
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						
光熱水費の高騰など札幌市からの補填があったにもかかわらず赤字決算となった為、給与制度の見直しは行えなかった。次年度以降自主事業等の収入増加、収支改善に努め改めて検討、実施したい。						

○取組目標		現状値 (R 2 年度)	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	備考	
No.	指標名						
○コンプライアンスの強化							
①	職場のハラスメント防止 対策に関する研修等の実 施	目 標	年1回・参 加率100%	年1回・参 加率100%	年1回・参 加率100%		
		実 績	年1回・新採用対象	年1回・新 採用対象	年1回・参 加率100%		
		評 価	未達成	達成			
②		目 標					
		実 績					
		評 価					
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）							

○取組目標		現況値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○障がいのある方の自立支援						
①	障害者就労支援施設からの物品調達や業務委託の金額	目標		4,500千円	4,500千円	4,500千円
		実績	4,757千円	4,004千円	4,012千円	
		評価		未達成	未達成	
②	障がいのある方の法定雇用人数及び雇用率	目標		5人・3.47%	4人・2.3%	4人・2.3%
		実績	3人・2.13%	5人・3.47%	4人・2.83%	
		評価		達成	達成	
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						
物販が好評であり、前年度から実績を上げることができた。目標は未達成であるが、今後も販売品目を増やすなど受注機会の増大を図る。						

ホームページ公開情報	
ホームページアドレス	http://www.sapporo-park.or.jp
Eメールアドレス	info-park@sapporo-park.or.jp
【経営状況等】	
☒ 定款 ☒ 事業報告書	☒ 役員名簿 ☒ 決算書
☒ 団体機構図 ☒ 中長期的な経営計画	☒ 事業計画書 ☒ 予算書
【事業情報等】	
☒ 実施事業（イベント）情報 ☒ その他（オンライン販売、求人情報）	☒ 管理施設情報
ホームページ以外の情報媒体	
広報誌・冊子の発行：「さっぽろ公園だより」：当該団体が管理する公園・施設のイベント情報を掲載し、利用促進を図っている。年4回発行、無料頒布。	

(公財)札幌市公園緑化協会

事業評価 (1) 都市緑化基金等事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：山越	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①都市緑化基金の造成（募金等による収入確保）及び事業収入の安定確保並びに適正な管理運用 ②さっぽろガーデンシティ活動支援事業 ・緑化思想の啓発事業（さっぽろ緑花園芸学校ほか） ・緑化活動ボランティア養成事業 ・市民活動支援事業 ・MINTO機構からの拠出金による支援事業（令和4年度まで）		
(2)事業目的	札幌市都市緑化基金等を活用した民有地緑化、緑化推進に関する普及啓発、ガーデニングボランティア等の人材育成及びコミュニティの活性化等を図る事業を実施する。		
(3)事業開始	昭和59年(1984年) 9月1日		
		市補助金	15,662
		市交付金	
		市委託料（一般競争入札）	15,037

2. 実施結果

項目		R3年度	R4年度	(前年比)	
(1)事業収支（単位：千円）	収入（経常収益比）	49,002 (2.7 %)	39,317 (2.1 %)	(▲ 9,685)	
	市補助金・交付金・負担金	29,065	15,662	(▲ 13,403)	
	市業務委託料	15,972	15,037	(▲ 935)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入（補助金除く）	0	0	(0)	
	その他収入	3,965	8,618	(+4,653)	
	費用（支出）	20,927	24,131	(+3,204)	
	事業費	20,799	24,029	(+3,230)	
	管理費等	128	102	(▲ 26)	
収支差	28,075	15,186	(▲ 12,889)		
収支比率	234.16%	162.93%	(▲ 71.23%)		
(2)活動指標		R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	R5年度目標
①	都市緑化基金への積立額	29,424千円	10,000千円	16,852千円	10,000千円
②	植樹等による民有地緑化事業等	4回	4回	4回	4回
③	都市緑化サポーターの養成事業	1事業	1事業	1事業	1事業
④	緑化推進に関する普及・啓発事業	3事業	3事業	4事業	3事業
⑤	さっぽろガーデンシティ活動事業助成の推進	1事業	1事業	1事業	-
⑥					
(3)成果指標		R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	R5年度目標
①	都市緑化基金の目標額達成率（目標額6億円）	88.54%	90%	91.35%	93%
②	記念樹プレゼント（苗木配布数）	475本	500本	668本	400本
③	さっぽろまちづくりガーデニング講座修了生数	9人	8人	9人	8人
④	キラリ！さっぽろ公園30選応募作品数	695点	600点	853点	600点
⑤	さっぽろガーデンシティ活動事業助成実績	0団体	1団体	1団体	-
⑥					

3. 所管局による評価

(1) 事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は ☒ 十分出ている ☐ 高める余地あり ☐ 出していない
	花や緑を通して地域や社会に貢献できるボランティア、都市緑化のサポーターを目指す市民にとっては他にない事業である「さっぽろまちづくりガーデニング講座」は、コロナ禍にあって受講者の安全を第一考え、希望者を抽選により決定し定員を抑えて事業を遂行した。本事業においては、ガーデニングボランティアの人材養成が着実に進んでおり、本市が都市緑化推進を図るにあたり、市民参加・協働の大きな柱となっている。令和4年度は恵庭市をメイン会場に開催された第39回全国都市緑化北海道フェアの会期に合わせ、協賛会場の百合が原公園を実習会場に受講者による花のおもてなし花壇づくりを行い、花と緑のまちづくり活動の関心を促すとともにフェアの気運の醸成を図った。この他、フォトコンテスト事業はこれまで最多の応募があり、緑化啓発の一助を担うことができた。
(2) 収支状況	当該事業の収支状況は ☒ 良好 ☐ 見直しの余地あり ☐ 要改善
	公益事業の役割を担うため、基金の利子（果実）に加え、収益事業の利益を助成の原資にするなどして、事業経費の確保に努めている。今後も収支相償を満たすとともに、健全な収支の維持に努め、常に予算執行状況を把握しながら事業を執行していく必要がある。

事業評価 (2) 指定管理等公園施設事業

1. 事業概要		事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：山越	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①以下の施設（大通公園など29公園及び札幌市豊平川さけ科学館）における指定管理者としての管理運営 1 大通公園、2 中島公園、3 豊平川緑地（上流地区）、4 円山公園、5 百合が原公園、6 モエレ沼公園、7 川下公園、8 北郷公園、9 豊平川緑地（下流地区）、10 厚別公園、11 豊平公園、12 平岡公園、13 清田南公園、14 平岡樹芸センター、15 農試公園、16 発寒西陵公園、17 手稲稲積公園、18 北発寒公園、19 前田公園、20 前田森林公園、21 星置公園、22 明日風公園、23 山口緑地、24 西岡公園、25 西岡中央公園、26 吉田川公園、27 創成川公園、28 旭山記念公園、29 札幌市豊平川さけ科学館、30 月寒公園 ②（指定管理者制度開始前） 地方自治法の管理委託制度による公園の管理運営			市補助金

2. 実施結果

(1)事業収支（単位：千円）	項目	R3年度	R4年度	(前年比)	
		1,397,218 (76.8 %)	1,430,667 (75.8 %)	(+33,449)	
	収入（経常収益比）			(0)	
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	4,791	6,074	(+1,283)	
	市指定管理費	1,260,453	1,245,237	(▲ 15,216)	
	市施設利用料金収入	88,203	145,682	(+57,479)	
	自主事業収入（補助金除く）	36,442	30,786	(▲ 5,656)	
	その他収入	7,329	2,888	(▲ 4,441)	
	費用（支出）	1,424,874	1,472,054	(+47,180)	
	事業費	1,415,904	1,464,788	(+48,884)	
	管理費等	8,970	7,266	(▲ 1,704)	
	収支差	▲ 27,656	▲ 41,387	(▲ 13,731)	
	収支比率	98.06%	97.19%	(▲ 0.87%)	
(2)活動指標		R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	R5年度目標
① ② ③ ④ ⑤ ⑥	利用促進事業企画件数	175件	299件	415件	383件
	緑化植物園展示会開催件数	22回	46回	46回	46回
	利用者アンケート（公園の総合満足度）件数	2,364件	4,000件	3,149件	4,000件
(3)成果指標		R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	R5年度目標
① ② ③ ④ ⑤ ⑥	利用料金収入	88,203	150,542	145,682	135,228
	緑の相談件数(豊平公園)	13,798	14,000	14,749	14,000
	緑化植物園展示会開催期間中の入館者数	70,678	125,000	127,505	96,000
	利用者アンケート（公園の総合満足度）	92.13%	90%	92.22%	90%

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は ☐ 十分出ている ☒ 高める余地あり ☐ 出していない 利用促進事業件数の増数、展示会は目標値の件数を実施した効果もあって、展示会開催期間中の入館者数も目標値に達した。また、公園の総合満足度は、例年の高い数値を維持した。今後も満足度を維持・向上させる取組みに努める必要がある。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は ☐ 良好 ☒ 見直しの余地あり ☐ 要改善 利用料金収入は、新型コロナウイルス感染対策による施設休館や有料運動施設の利用中止はなかったものの、市民の利用自粛の傾向が見受けられ、目標値には達しなかった。5類移行後の現在、積極的な利用促進等を行い利用者数増加に努める必要がある。

事業評価 (3) 公園施設等附帯収益事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：山越	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①売店の営業（営業場所は百合が原公園など16公園施設及びウェブサイト）鉢花、花苗、園芸用品等の販売。 ②自動販売機の設置（川下公園など24公園施設） ③臨時売店、移動販売車の営業（厚別公園など17公園施設での臨時売店、移動販売車など）		
(2)事業目的	公益事業を支えるために必要な収益事業の拡充・強化に努め、公園緑地・施設利用者の利便性とサービスの向上を図るため、公園施設等における便益事業を行う。		
(3)事業開始	昭和59年(1984年) 9月1日		

2. 実施結果

2. 実施結果

項目		R3年度	R4年度	(前年比)	
(1) 事業収支（単位：千円）	収入（経常収益比）	52,912 (2.9 %)	78,975 (4.2 %)	(+26,063)	
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入（補助金除く）	52,884	78,493	(+25,609)	
	その他収入	28	482	(+454)	
	費用（支出）	22,244	32,050	(+9,806)	
	事業費	22,105	31,847	(+9,742)	
	管理費等	139	203	(+64)	
	収支差	30,668	46,925	(+16,257)	
収支比率	237.87%	246.41%	(+8.54%)		
(2)活動指標		R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	R5年度目標
①	各種教室の開催数（百合が原・豊平・川下公園）	88回	134回	100回	135件
②	臨時売店設置数	380回	400回	385回	400件
③	イベント満足度アンケート件数	2,015件	2,000件	2,199件	2,000件
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	R5年度目標
①	売店収入	17,623	22,056	33,648	32,970
②	自動販売機・手数料収入	31,253	43,373	44,844	43,660
③	イベント事業等の参加者アンケート（満足度）	94.79%	92%	94.91%	92%
④					
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1) 事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は ☒ 十分出ている ☐ 高める余地あり ☐ 出していない イベント満足度アンケートは、各公園でイベントが再開されたこともあり、サンプル数も目標を達成し、また、満足度も高い水準を維持した。今後も利用者への利便とサービス向上の取組みに努める。
(2) 収支状況	当該事業の収支状況は ☒ 良好 ☐ 見直しの余地あり ☐ 要改善 売店収入、自動販売機等手数料ともに、各公園でイベントの再開された影響もあり、目標金額を達成した。

事業評価 (4) 国営公園等受託事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：山越	電話：011-211-2533
(1)事業内容	国営滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務 (一般財団法人公園財団と共同体で管理) <札幌市公園緑化協会担当> ・企画立案及びマネジメント業務 ・植物管理、施設管理、利雪 ・入園料の徴収等 ・利用者指導及び利用者サービス ・公園内巡視作業、安全管理、救急救護、防災計画、災害対策、緊急時対策、臨機の措置 ・環境への配慮 <一般財団法人公園財団担当> ・公園利用促進への取組(広報・行催事等) ・市民参加による公園運営 ・収益施設運営 ・自主事業		
(2)事業目的	滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務の代表団体として、一般財団法人公園財団と連携しながら、全体のマネジメント及び各事業の企画立案・実施、植物や園内施設等の適正な管理を実施する。		
(3)事業開始	平成22年(2010年) 4月1日		

2. 実施結果

【注】実施結果

項目	R3年度	R4年度	(前年比)		
(1)事業収支（単位：千円）	収入（経常収益比）	350,096 (19.2 %)	354,852 (18.8 %)	(+4,756)	
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入（補助金除く）	0	0	(0)	
	その他収入	350,096	354,852	(+4,756)	
	費用（支出）	352,864	356,797	(+3,933)	
	事業費	350,614	354,864	(+4,250)	
	管理費等	2,250	1,933	(▲ 317)	
	収支差	▲ 2,768	▲ 1,945	(+823)	
	収支比率	99.22%	99.45%	(+0.24%)	
(2)活動指標		R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	R5年度目標
①	マスコミ報道件数（通年）	144	390	194	-
②	利用プログラムの開催回数（通年）	326	390	480	-
③	マスコミ報道件数（夏期のみ）	-	-	-	250
④	利用プログラムの開催回数（夏期のみ）	-	-	-	275
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	R5年度目標
①	利用者の確保（入園者数・通年）	225,832	554,000	412,746	-
②	公園運営に関する利用者の「非常に満足」及び「まあまあ満足」の回答比率（通年）	96.7%	91.0%	97.4%	-
③	利用者の確保（入園者数・夏期のみ）	-	-	-	423,000
④	公園運営に関する利用者の「非常に満足」及び「まあまあ満足」の回答比率（夏期のみ）	-	-	-	91.5%
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は ☐ 十分出ている ☒ 高める余地あり ☐ 出していない
	今年度は消毒用アルコールの設置、換気対策及びふわふわエッグなどの人数制限、定時放送での感染対策の呼びかけ等を継続しつつも、虹の巣ネットや野外炊事コーナーなどの利用を再開し、徐々に平常化に向けた運営を行ったが、根強い新型コロナウイルスへの不安や、インバウンドの入国規制などの影響により来園者目標を達成するには至らなかった。 国営公園を管理することで、外国人観光客への対応、災害時及び緊急時対応、地域連携による協働事業の推進などに関するノウハウを学び、他の公園施設の管理運営方法の改善に活かしている。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は ☐ 良好 ☒ 見直しの余地あり ☐ 要改善
	新型コロナウイルス感染拡大後の利用者の激減や度重なる臨時閉園の影響により、メディアへの露出も減少したことから、大規模な花修景や、憩い・遊びの場としてのPRを改めて強化し利用促進に努めるとともに、今後も引き続き経費削減に取り組み、安定した運営基盤を構築することが必要である。

貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

公益財団法人札幌市公園緑化協会

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	95,617,027	47,808,947	47,808,080
現金	2,270,835	2,693,585	△ 422,750
小口現金	111,598	110,529	1,069
普通預金	93,234,594	45,004,833	48,229,761
未収金	55,737,591	83,222,658	△ 27,485,067
売掛金	1,818,731	2,672,918	△ 854,187
前払金	7,278,289	7,540,293	△ 262,004
預け金	9,500	9,500	0
貯蔵品	2,772,871	3,086,364	△ 313,493
商品	6,280,370	6,474,605	△ 194,235
流動資産合計	169,514,379	150,815,285	18,699,094
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	39,898,438	39,898,438	0
定期預金	101,562	101,562	0
基本財産合計	40,000,000	40,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	129,066,718	124,595,145	4,471,573
運営安定化積立資産	70,000,000	70,000,000	0
公益事業人件費対応準備資金	0	11,000,000	△ 11,000,000
都市緑化基金引当資産	548,124,971	531,273,382	16,851,589
MINTO特定資産	0	3,848,510	△ 3,848,510
特定資産合計	747,191,689	740,717,037	6,474,652
(3) その他固定資産			
建物	3,031,464	3,180,868	△ 149,404
建物附属設備	1,224,559	1,372,575	△ 148,016
構築物	130,054	145,963	△ 15,909
車両運搬具	9	9	0
什器備品	1,060,451	1,111,621	△ 51,170
機械装置	2	2	0
リース資産 (有形)	24,170,923	31,338,640	△ 7,167,717
電話加入権	1,577,291	1,577,291	0
敷金	1,781,000	1,760,000	21,000
その他固定資産合計	32,975,753	40,486,969	△ 7,511,216
固定資産合計	820,167,442	821,204,006	△ 1,036,564
資産合計	989,681,821	972,019,291	17,662,530
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	110,420,243	97,583,434	12,836,809
前受金	424,090	346,400	77,690
買掛金	475,306	1,674,017	△ 1,198,711
預り金	2,064,918	2,291,483	△ 226,565
リース債務	11,760,897	13,132,631	△ 1,371,734
賞与引当金	24,732,246	25,456,960	△ 724,714
未払法人税等	7,411,400	3,840,400	3,571,000
未払消費税等	15,815,300	17,174,500	△ 1,359,200
流動負債合計	173,104,400	161,499,825	11,604,575
2. 固定負債			
退職給付引当金	129,066,718	124,595,145	4,471,573
長期リース債務	8,981,844	16,102,711	△ 7,120,867
固定負債合計	138,048,562	140,697,856	△ 2,649,294
負債合計	311,152,962	302,197,681	8,955,281
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	40,000,000	40,000,000	0
基金積立補助金	513,554,294	497,892,294	15,662,000
基金積立寄付金	34,570,677	33,381,088	1,189,589
MINTO助成金	0	3,848,510	△ 3,848,510
指定正味財産合計	588,124,971	575,121,892	13,003,079
(うち基本財産への充当額)	40,000,000	40,000,000	0
(うち都市緑化基金への充当額)	548,124,971	531,273,382	16,851,589
(うち特定資産への充当額)	0	3,848,510	△ 3,848,510
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	90,403,888	94,699,718	△ 4,295,830
一般正味財産合計	90,403,888	94,699,718	△ 4,295,830
(うち特定資産への充当額)	70,000,000	81,000,000	△ 11,000,000
正味財産合計	678,528,859	669,821,610	8,707,249
負債及び正味財産合計	989,681,821	972,019,291	17,662,530

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

公益財団法人札幌市公園緑化協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	84,001	84,001	0
基本財産受取利息	84,001	84,001	0
特定資産運用益	3,903,421	3,783,654	119,767
特定資産受取利息	54,181	39,625	14,556
都市緑化基金受取利息	3,639,240	3,504,029	135,211
特定資産受取配当金	210,000	240,000	△ 30,000
事業収益	1,876,160,013	1,807,007,913	69,152,100
指定管理費収益	1,245,236,742	1,260,453,378	△ 15,216,636
利用料金収益	145,681,981	88,202,558	57,479,423
受託事業収益	379,136,310	372,923,137	6,213,173
イベント事業収益	4,856,040	2,712,050	2,143,990
受講料収益	7,691,660	9,495,510	△ 1,803,850
売店収益	33,648,034	17,623,378	16,024,656
施設収益	15,064,244	24,344,482	△ 9,280,238
手数料収益	44,845,002	31,253,420	13,591,582
受取補助金等	4,556,679	126,000	4,430,679
受取民間助成金	708,169	126,000	582,169
WINTO助成金振替額	3,848,510	0	3,848,510
受取寄付金	2,663,902	475,122	2,188,780
都市緑化基金事業寄付金	18,514	0	18,514
緑の基金	296,248	266,265	29,983
受取寄付金	2,349,140	208,857	2,140,283
雑収益	780,179	8,685,407	△ 7,905,228
受取利息	459	62	397
広告収益	280,000	240,000	40,000
雑収益	499,720	8,445,345	△ 7,945,625
経常収益計	1,888,148,195	1,820,162,097	67,986,098
(2) 経常費用			
事業費	1,874,860,384	1,809,309,813	65,550,571
役員報酬	7,598,592	7,598,592	0
給料	226,360,540	234,060,424	△ 7,699,884
諸手当	107,737,727	108,674,010	△ 936,283
超過勤務手当	20,560,610	21,478,274	△ 917,664
退職給付費用	7,646,519	9,965,422	△ 2,318,903
退職金引当繰入	11,208,782	9,825,547	1,383,235
賞与引当金繰入	24,684,635	25,234,504	△ 549,869
法定福利費	65,511,650	64,237,552	1,274,098
福利厚生費	1,929,682	2,091,174	△ 161,492
賃金	314,435,904	294,061,661	20,374,243
賃金・法定福利費	37,397,718	33,453,584	3,944,134
賃金・福利厚生費	364,804	310,843	53,961
商品仕入費	16,716,510	10,433,845	6,282,665
旅費交通費	1,292,976	633,387	649,589
通信運搬費	11,410,229	11,326,284	83,945
減価償却費	10,071,416	11,915,305	△ 1,843,889
什器備品費	12,150,986	17,343,949	△ 5,192,963
消耗品費	69,247,423	74,420,134	△ 5,172,711
備品購入費	9,018,319	5,584,966	3,433,353
修繕費	48,805,559	49,040,039	△ 234,480
原材料費	21,315,002	23,648,208	△ 2,333,206
印刷製本費	2,818,733	2,137,807	680,926
被服費	1,597,941	2,453,770	△ 855,829
燃料費	36,642,011	31,727,382	4,914,629
光熱水費	205,202,004	171,698,575	33,503,429
賃借料	38,164,989	37,868,337	296,652
保険料	7,178,002	7,076,482	101,520
諸謝金	6,907,091	5,227,828	1,679,263
報酬費	7,442,246	6,521,430	920,816
租税公課	85,160,568	82,618,390	2,542,178
支払負担金	18,031,418	11,585,903	6,445,515
支払助成金	3,440,000	0	3,440,000
委託費	419,181,977	419,409,245	△ 227,268
ソフトウェア使用料	4,168,758	2,918,414	1,250,344
広告宣伝費	2,825,745	3,813,446	△ 987,701
支払手数料	4,923,401	3,734,974	1,188,427
報償費	183,785	197,608	△ 13,823
支払利息	297,398	423,461	△ 126,063
講習・研修費	2,515,728	2,505,665	10,063
雑費	2,314,496	2,053,392	261,104
助成金返還額	408,510	0	408,510
管理費	10,172,235	11,598,790	△ 1,426,555
役員報酬	3,765,808	3,746,808	19,000
給料	404,553	1,743,552	△ 1,338,999
諸手当	216,927	795,584	△ 578,657
超過勤務手当	10,741	67,991	△ 57,250
退職給付費用	19,026	72,728	△ 53,702
退職金引当繰入	11,612	47,435	△ 35,823
賞与引当金繰入	47,611	222,456	△ 174,845
法定福利費	490,572	842,548	△ 351,976
福利厚生費	6,071	21,574	△ 15,503
賃金	58,394	30,090	28,304
賃金・法定福利費	279	406	△ 127
旅費交通費	303	843	△ 540
通信運搬費	28,740	34,910	△ 6,170
減価償却費	3,685,144	2,518,476	1,166,668
什器備品費	21,474	18,836	2,638
消耗品費	50,219	51,153	△ 934
備品購入費	137,795	18,865	118,930
修繕費	213	6,391	△ 6,178
印刷製本費	1,947	5,005	△ 3,058
被服費	264	0	264
燃料費	5,184	5,078	106
光熱水費	58,683	71,263	△ 12,580
賃借料	355,662	463,009	△ 107,347
保険料	4,655	3,516	1,139
諸謝金	132,000	154,000	△ 22,000
租税公課	21,432	19,290	2,142
支払負担金	125,596	22,596	103,000
委託費	187,555	256,439	△ 68,884
ソフトウェア使用料	117,612	46,240	71,372
広告宣伝費	34,453	49,081	△ 14,628
支払手数料	158,646	189,424	△ 30,778
交際費	0	26,500	△ 26,500
支払利息	3,427	4,605	△ 1,178
講習・研修費	1,800	4,389	△ 2,589
雑費	7,837	37,709	△ 29,872
経常費用計	1,885,032,619	1,820,908,603	64,124,016
当期経常増減額	3,115,576	△ 746,506	3,862,082
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
その他経常外費用	6	5	1
固定資産除却損	6	5	1
経常外費用計	△ 6	△ 5	△ 1
当期経常外増減額	△ 6	△ 5	△ 1
税引前当期一般正味財産増減額	3,115,570	△ 746,511	3,862,081
法人税、住民税及び事業税	7,411,400	3,840,400	3,571,000
当期一般正味財産増減額	△ 4,295,830	△ 4,586,911	291,081
一般正味財産期首残高	94,699,718	99,286,629	△ 4,586,911
一般正味財産期末残高	90,403,888	94,699,718	△ 4,295,830
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	16,851,589	29,423,840	△ 12,572,251
都市緑化基金積立補助金	15,662,000	29,065,000	△ 13,403,000
都市緑化基金積立寄付金	1,189,589	358,840	830,749
一般正味財産への振替額	△ 3,848,510	0	△ 3,848,510
WINTO助成金振替額	△ 3,848,510	0	△ 3,848,510
当期指定正味財産増減額	13,003,079	29,423,840	△ 16,420,761
指定正味財産期首残高	575,121,892	545,698,052	29,423,840
指定正味財産期末残高	588,124,971	575,121,892	13,003,079
III 正味財産期末残高	678,528,859	669,821,610	8,707,249